

令和5年度 第3回 伊佐見小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年12月12日（火） 9時00分から10時50分まで
- 2 開催場所 伊佐見小学校 会議室
- 3 出席委員 安間 謙治、市川 光自、伊代田 尚志（学校支援コーディネーター兼任）、
小粥 裕里、小出 英徳、嶋野 直輝、高橋 由佳子、塚本 昌代、中村 勝信
- 4 欠席委員 池野 浩司
- 5 オブザーバー 伊佐見協働センター
- 6 学校支援コーディネーター 村上 久美子
- 7 学 校 芦田 康宏（校長）、米山 由紀子（教頭）、長尾 夏未（教務主任）、
澤木 美加（CS担当教諭）、間瀬 仁美（CSディレクター）
- 8 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 9 傍 聴 者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター 間瀬 仁美
- 11 議長の選出

議長は事前に決定していたとおり、嶋野委員が務めることを確認した。

12 協議事項

- （1）《2学期の様子と来年度に向けて》 ～学校評価アンケートをもとに～
- （2）ボランティアの活動について

13 会議記録

司会の米山教頭から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）《2学期の様子と来年度に向けて》 ～学校評価アンケートをもとに～

長尾教務主任より学校評価アンケートの結果について、①目指す子供像「ちがいをちからにかえる 伊佐見の子」、②目指す学校像「安心して 精一杯学び合える 活力ある学校～子供を主語に推進する教育課程～」、③いじめ防止等に関する取り組み、④学校教育目標「こころざしをもち 高め合う」のそれぞれの視点からの分析を交えて説明があった。その後、3つのグループに分かれ、担当テーマについて熟議を行い、グループ毎に発表を行った。

①目指す子供像「ちがいをちからにかえる 伊佐見の子」

（市川委員、小出委員、村上コーディネーター、長尾教務主任）

- ・挨拶について、保護者・教職員からの評価が低いとのことだったが、学校外で挨拶することは犯罪につながる危険もあるので、学校内でできるようになれば良いのでは。
- ・褒められたら誰でもうれしい。「ほめほめタイム」は子供たちの長所を認め、違いを力に変えることにつながるので、これからも継続して欲しい。
- ・体力向上や運動習慣についての子供の評価が低いとのことだが、子供たちの目標設定が高いのではないかと。運動が嫌い・苦手でも、保護者や教職員がその子なりに運動を頑張っていると認めていけば問題ない。

- ・相談体制の充実については、先生に直接相談できない子供もいるが、子供から保護者に相談し、保護者が学校に相談すれば良い。
- ・子供だけでなく、先生にも違いがあるので、それを認め合える環境を作っていきたい。

②目指す学校像「安心して 精一杯学び合える 活力ある学校 ~子供を主語に推進する教育課程~」
(高橋委員、安間委員、鈴木オブザーバー、米山教頭)

- ・子供の評価より教職員の評価が高いものは、先生方が一生懸命やっていることが伝わっておらず、空回りしているのではないか。
- ・学校で決められた時間、家庭学習ができていないのは、家庭に学習する場がないのでは。家で一人で勉強するのは難しい。協働センターの図書室を利用する子もいるし、学校に学習室のようなものがあったとしても良いかもしれない。また、高校生が小学生の家庭教師をするという動きもある。
- ・挨拶について、ほとんどの子は通学途中では挨拶していない。ある程度強制しないと習慣化できないのかもしれない。
- ・最近は叱ることも難しくなっているが、叱ることも必要。叱られた経験が無い子は打たれ弱い子になってしまうのではないか。
- ・活力ある学校を目指すには、まずは学校が楽しいと思えなければいけない。また、挨拶だけ、学習だけということではなく、総合的に取り組む必要がある。
- ・交通事故がゼロというのはすばらしい。
- ・今年の運動会は熱中症の心配が無くて良かった。

③いじめ防止等に関する取り組み

(中村委員、小粥委員、伊代田委員、塚本委員、澤木教諭)

- ・いじめは境界線が難しく、表面に出てこないのなかなか察知できないが、気付いたときに周りに対応していくしかない。保護者・先生・地域の方の接し方が重要になる。
- ・先生方が忙しすぎるのではないか。時間があればもっと対応できるのではないか。
- ・いじめは大人になってもあるので、いじめに強くなることも必要ではないか。いじめに強くなる方法を教えてくれる指導者がいれば良いが。
- ・学校以外の居場所も必要。
- ・学校任せにせず、保護者や地域も一体となって子供を守っていきたい。

(2) ボランティアの活動について

村上コーディネーターから2学期に行われたボランティア活動について報告があった。

- ・2学期は行事もたくさんあり、約100名もの保護者・地域の方がボランティアに参加してくれた。地域の方にもっと参加していただくことが今後の課題。保護者にも更に呼び掛けていきたい。

その他連絡事項

米山教頭から、バス路線廃止問題の三者協議に関する進捗状況の報告と、次回会議は2024年2月15日(木)午前9時から会議室で開催する旨の連絡があった。